

岡山県立西大寺高等学校 校歌

尾上 柴舟 作詞
小松 耕輔 作曲

みでらの かのの ほがらなる
おおかわ なみの きよらなる
お-とと ひかりを むねに う---け
やすむことなく まなびてむ
さいだいじ われらが くとは

- 1 御寺(みでら)の鐘の ほがらなる
大川波の 清らなる
音と光を 胸に受け
休むことなく 学びてむ
西大寺 我ら学徒は
- 2 自主の心を 養ひて
平和満ちたる 国土(くにつち)に
文化の華を 咲かすべく
責(せめ)と務(つと)めを 身に負はむ
西大寺 我ら学徒は
- 3 理知の翼の 成らむとき
理想の風の 吹かむとき
真理の星を 求めつつ
自由の空に 飛び立たむ
西大寺 我ら学徒は

応 援 歌 (第1)

見よわれら あおぞらのもとに
闘けわれら だいらのうえに
わごうどの いき に 燃え
わごうどの いき に 燃え
とうこん こめて うではなる ああ
せいしゆん の血は たざり立つ ああ
そのちまたかし 衆が さいこう
ほこりもたかし 衆が さいこう
フー フー さいこう

- 1 見よ我等碧空の下
若人の意気に燃え
闘魂こめて腕はなる
あゝ！ その名も高し わが西高
- 2 聞け我等大地の上に
若人の熱に燃え
青春の血はたざり立つ
あゝ！ 誇りも高し わが西高

応 援 歌 (第2)

- 1 爽やかな風のにりて
若人の歌声高く
天地にこだましわたり
征く所敵はなし
ゆくぞゆけ旭東の雄
西高 々々 々々
- 2 灼熱は地平に燃えて
若人の意気は高らか
大空は果てしなく
征く所敵はなし (以下同じ)
- 3 酷寒の大地にいてて
若人の熱はもえたつ
疾風の枯葉をまきて
征く所敵はなし (以下同じ)
- 4 朝夕にきたえし我等
苦節今ここに結びて
かちどきのあがるうれしさ
征く所敵はなし (以下同じ)